

私学ぐんま

30号
2022



動物病院実習（HAC国際学園 群馬動物専門学校）

目次

● 理事長ご挨拶……………	2	● 特集「SDGsの取り組みについて」……………	4～5
群馬県私学振興会理事長	野口 秀樹	● 令和4年度私学団体事業計画……………	6～7
● 就任のご挨拶……………	2	● 表彰受賞者……………	8
群馬県生活こども部長	上原 美奈子	● 県人事異動……………	8
● 役員名簿……………	2	● コラム……………	8
● 令和4年度事業計画……………	3	● 編集後記……………	8

理事長ご挨拶



理事長 野口 秀 樹

令和2年から始まった、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、私学振興会及び構成各団体の事業の円滑な実施に支障が生じ、皆様にご多大なご迷惑をおかけしております。

令和4年度を迎えた現在も変異株の発生等その終息が見通せない状況にありますが、ワクチン接種の進展や重症者数の減少傾向であることから、最近では手洗いの実施、マスク装着等の基本的な取り組みを守る中で「ポストコロナ・ウィズコロナ」への対応の動きがでて参りました。

私学振興会でもこれらの状況を踏まえて、令和4年度も従来からの退職手当資金等給付事業や施設・設備資金融資斡旋事業、経営資金貸付事業等の事業を引き続き着実に実施するとともに、その他の行事・事業についても、文部科学省や群馬県私学・子育て支援課の指導の下に、県内私立学校の振興・発展に寄与できるよう、役職員一同一丸となって取り組んで参りますので、皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

就任のご挨拶



群馬県生活こども部長 上原 美奈子

本年4月1日付けで生活こども部長に就任いたしました上原美奈子でございます。一昨年の私学・子育て支援課長在任時に、皆様からいただいた御指導、御協力につきまして、改めてお礼申し上げます。また、昨今のコロナ禍にあっても、子ども達を第一に考えた教育活動の継続に努められていることに深く感謝申し上げます。

先が見通しにくい社会情勢が続く、課題に向き合いながら新しい取組を進めるには、健全かつ安定した学校経営が求められ、私学振興会の果たす役割は今後ますます大きくなるものと考えております。

県といたしましても、教職員の方々が教育活動に専念でき、子ども達が自らの成長を感じながら、存分に学校生活を送れるよう、私立学校教育の充実・発展に向け、引き続き支援に努めてまいります。

結びに、本会と会員の皆様の御発展と御健勝を祈念申し上げ就任のあいさつといたします。

公益財団法人群馬県私学振興会 役員名簿

【令和4年6月16日就任】

役職名	氏 名	学校法人等役職名
理事長	野口 秀 樹	明照学園理事長
副理事長	須藤 賢 一	高崎健康福祉大学理事長
〃	権頭 俊 澄	恵光学園理事長
〃	鈴木 良 幸	NIPPONおもてなし専門学校校長
理事	鈴木 利 定	昌賢学園理事長
〃	岩田 雅 明	新島学園短期大学学長
〃	中島 高 久	明和県央高等学校校長
〃	大川 義	共愛学園小学校校長
〃	森下 幸 夫	金山幼稚園園長
〃	蜂須賀 和 夫	国分寺学園理事長
〃	金子 仁	一隅学園理事長
〃	佐保 俊 彦	東日本製菓技術専門学校校長
〃	中島 慎太郎	中央総合学園理事長
常務理事	大嶋 伸 一	群馬県私学振興会事務局長
監 事	守山 俊 尚	いずみ幼稚園園長
〃	小倉 基 宏	群馬自動車大学校長
〃	高村 利 久	おりひめ法律事務所

役職名	氏 名	学校法人等役職名
評議員	中村 義 寛	群馬育英学園理事長
〃	跡部 洋 一	共愛学園理事長
〃	澁谷 朋 子	学文館理事長
〃	飽田 哲 也	共愛学園中学校・高等学校校長
〃	味戸 克 之	桐生第一高等学校校長
〃	加藤 陽 彦	高崎健康福祉大学高崎高等学校校長
〃	知久 賢 治	すぎの子幼稚園園長
〃	櫛 淵 洋 介	ちぐさこども園園長
〃	須田 征 洋	のびのび幼稚園園長
〃	北村 久美子	こだま幼稚園園長
〃	熊田 俊 道	明星幼稚園園長
〃	平塚 園 枝	木村学園理事長
〃	古堀 照 久	大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校校長
〃	星野 貴	HAC国際学園会長理事
〃	佐藤 律 夫	藤仁館学園理事長

令和4年度 事業計画

◆施設・設備整備資金融資あっせん事業

資金内容	校舎及び附帯施設の整備事業 校具・教具等設備の整備事業 校地の取得及び造成（利子補給対象外） 本会が特に必要と認めた事業				融資金額	2,000万円（特例：4,000万円）
					融資期間	6年以内（融資年度は据置）
					融資利率	0.70% 振興会より0.40%の利子補給あり。 なお、土地については利子補給がないため1.10%
申し込み	受付時期	5月上旬	8月上旬	11月上旬	返済方法	元金均等10回償還（3月と9月）
	あっせん時期	7月上旬	10月上旬	12月中旬		

◆経営資金貸付事業

資金内容	学校の運営に必要な施設整備資金以外の資金	融資金額	400万円（貸付限度額）
申し込み	毎月15日までに申込書提出	融資期間	1年以内
返済方法	期限一括返済	融資利率	0.15%
取扱機関	群馬県私学振興会		

◆広報事業

会報発行	「私学ぐんま」私学が行っている諸事業を周知し、理解を深めるため会報を発行します。		
発行予定	6月・12月	配布先	群馬県内私学教職員等
新聞掲載	「群馬の私学」群馬県の私学を県民の方々に広くアピールするため新聞に掲載します。		
掲載予定	8月		

◆私立小・中・高等学校中堅教員研修（実施 群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	8月4日・5日	対象者	小学校・中学校・高等学校中堅教員
中堅教員としての心構え・在り方等について理解を深めるとともに、中堅教員として求められる使命感の高揚並びに資質向上を図るため研修します。			

◆教職員海外研修

開催日	中止	対象者	教職員
諸外国の教育の実情を理解し研究・研修を持続することにより、本県私学教育の充実と県民の教育文化の向上に寄与するために研修します。			

◆学校法人会計基準研修（共催 群馬県・日本公認会計士協会群馬県会）

開催日	11月15日予定	対象者	会計事務担当者・責任者
会計事務担当者等が学校法人会計基準に対する理解を深めることにより、学校経営の合理化・適正化を図るため研修します。			

◆群私幼教職員冬季研修大会（実施 群馬県私立幼稚園・認定こども園協会）

開催日	1月予定	対象者	幼稚園教諭
全教職員が一堂に会し、組織的に「幼児教育の本質」を学び合い、保育技術を磨き合うため研修します。			

◆私学振興講演会

開催日	8月・1月予定	対象者	会員・一般
私学振興に関する情報提供を行うことにより、私立学校教育の充実及び振興を図り、教育文化の高揚に資することを目的に研修します。			

◆私学経営研究会

開催日	4月22日・適時	対象者	会員
私立学校が直面する諸課題について理解を深めるとともに、学種を超えて情報・意見交換を行い、広い視野をもった私学経営者の育成を目的に研修します。			

◆群専各連教職員研修（実施 群馬県専修学校各種学校連合会）

開催日	3月予定	対象者	教職員
専修学校、各種学校で実施する職業実践教育に携わる教職員の資質能力の向上を図るための研修等の事業に対し、補助金を交付します。			

◆私立大学スポーツ大会（実施 群馬県私立大学協会）

開催日	10月29・30日	対象者	群馬県私立大学生
群馬県私立大学協会と共催し、スポーツ大会の補助金を交付します。			

◆私立高等学校生徒指導連絡会議（共催 群馬県・群馬県私立小・中・高等学校協会）

開催日	7月14日（オンライン）	対象者	高等学校生徒指導担当教諭
生徒指導上の諸問題について、現況の把握・情報交換及び研究協議等を行い、私立高等学校の生徒指導担当教諭の指導力の向上を図るため研修します。			

「共愛・共生」の建学理念×SDGs

共愛学園前橋国際大学 国際社会学部 准教授 竹内 愛



共愛学園は、1888年に群馬県のキリスト教者により設立され、「共に愛する」という理念を掲げて教育を行ってきました。1999年に開学した大学の建学理念も、「共愛・共生の精神」です。2015年に国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）が謳う「誰一人取り残さない持続可能な社会の実現」は、まさに本学の使命と合致すると言えるでしょう。

本学が従前より行ってきた取組は、SDGsの達成に繋がることが多いです。例えば、課題解決型授業の一環である「共愛ファーム」では、地域企業様のご協力の下、普段は異なるキャンパスで学ぶ、大学と短大の学生達が協働で野菜を育て販売を行うことで、世界の飢餓、地域の食問題、農業の課題などを見つめ直します。また、学生団体「共愛COCO」は、みなかみ町の持続可能性を環境保全の観点から考える活動を、2014年より継続しています。富岡や赤城でのフィールドワークを通じて、街づくりについて提案

を行うゼミもありますし、SDGsについて学べる授業も複数開講しています。

このように、本学は社会の諸課題の解決に向けて、様々な取り組みを行ってきましたが、2021年度には、全学を挙げてSDGsの達成と持続可能な社会の為の取り組みをさらに推進するために、「SDGs推進委員会」を設置いたしました。今後は、独自のSDGs行動指針を策定し学内外の方々に知って頂くとともに、SDGsのゴールを意識した教育・研究・社会活動にさらに積極的に取り組んでまいります。そして、本学が地域のSDGs活動を牽引していくような役割を担って行ければと思います。



SDGsの取り組み

高崎商科大学附属高等学校 校長 安齊 義宏



SDGsは2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。この目標を達成するためにはESD（持続可能な社会の創りを育む教育）が重要であり、本校では「国際教育・ESD推進部会」を設置し、全校でSDGs17の目標を意識し、達成目標として「ユネスコスクールへの加盟」を掲げました。先ず初めに宮城教育大名誉教授を招き職員を対象とした講習会を実施し職員の理解を求め、進度予定計画表やシラバスにも、該当する17目標を示し、授業公開や授業観察を行いその定着を図ってきました。実施後は報告書等をデータとして蓄積しながら誰もが閲覧可能な状況をつくりました。生徒委員会にも「ESD委員会」を新しく設置し、各クラス2名を選出し、中心となって活動にあたっています。図書室に「SDGsコーナー」を設け気軽に閲覧できるようにしました。また、授業、学校行事、委員会活動や部活動の取り組みにおいて、SDGsの17項目を示し、理解を深める活動を進めてきました。以

下に具体的なSDGsを意識した取組を挙げます。

「エンパワーメントプログラム」「高崎商科大学IPPOプロジェクト ベトナムSSP」「世界一大きな授業」「ユニクロ届けよう服のチカラプロジェクト」「アクションinボランティア フィリピン」「国際ロータリー主催台湾研修」「世界エイズデー メッセージカード・レッドリボン作成」「平和学習被爆者体験講話」「外務省高校講座」など。

今後は地域や地元企業と連携した活動に取り組んでいきたいと考えます。



人生100年
パートナー

野村證券株式会社

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



SMBC日興証券



我が園のSDGs「給食残飯・有機肥料化」

すぎの子幼稚園 園長 知久 賢治



15年以上前、市町村合併によりゴミの取り扱いが変わりました。今まで市の収集車に回収してもらっていたゴミが、財政難を理由に事業所単位での処理になりました。

それまで気にもしなかった毎日のゴミの実態。なんと1日平均30kgが毎日出されており、その8割が給食の残飯関係でした。

「お金で買った食材を、お金を払って捨てる」こんなもったいない話はないと『残さず食べよう』を大号令に全クラスに働きかけしましたが、残念ながら殆ど量は減りませんでした。次に、作る量を食べる量に合わせて減らす提案を栄養士に相談したところ「給食で提供する摂取量は法で定められており減らすことはできない」とのことでした。

八方塞がり状態にタイミング良くご近所の農家から、「こんな講演会があるから参加してみない？」と誘われお付き合い程度で高崎のたまごホールに出かけました。通称：菌ちゃん先生(吉田俊道先生)の講演は『目から鱗』の話ばかりでした。生ゴミを米ぬかと微生物で発酵させると残飯が有機肥料化し、田畑に戻すと、化成肥料よりも元気でえぐみの無い美味しい野菜が出来るという話に即、取り組むこととしました。最初の1年間は実験的に園長自ら実施。毎日出る残飯

の作業、材料の米ぬかの確保など、やってみると様々課題がありました。徐々に子供たちに浸透していきました。

「何やってるの?」「皆の残した給食だよ」「ゴミに出すとお金も掛かるし、燃やすと煙が出て地球が汚くなるんだよ」「でも菌ちゃんと混ぜると畑の栄養に変身するよ」「野菜が美味しくなるよ」

実際に畑で収穫したトウモロコシやピーマン・トマトは例年になく大きく育ち、誰が食べても甘い!この実体験から10年以上に渡り2歳児以上の各クラスで毎日代わり番こで「菌ちゃん活動」に取り組んでいます。今では、取り組みの結果、給食を残すことも少なくなってきました。

我が園のSDGsとして紹介させていただきます。



集
取り組み
いて

「私と他者」から「私たち」へ

学校法人中央総合学園 中央情報大学校
副校長 / 2030SDGs公認ファシリテーター 村橋 仁



世界中で注目されているSDGs。日本国内でもテレビやSNSなどで「SDGs」という言葉を目にする機会が多くなり、その影響からSDGsという言葉や17の目標について知っている人も増えてきたように感じます。しかしその一方で、SDGsについて「よくわからない、何をしたいのかわからない」といった声も多く聞こえてきます。

SDGsは国連加盟国193ヶ国が全会一致で採択された文書の正式名称ではありません。文書の正式名称は「Transforming Our World(我々の世界を変革する)」。SDGsで実現しようとしていることは、17の目標でもなければ、169のターゲットでもありません。我々の世界を変革することです。そして変革するためには世界の一員である我々自身、一人ひとりがトランスフォームすること、これこそがSDGsの本質だと考えます。

本学園では世界を変革する一歩として、独自カリキュラムであるCSCP(Chuo SDGs Challenge Project)に取り組

んでいます。CSCPはカードゲームやグループディスカッションを通じて、SDGsの本質を学び、アクションを起こして、環境問題や社会課題などにアプローチをしていく活動です。この活動を通じて、専門学校だからこそできること、学生の価値観だからこそできること、これらを一人ひとりが考え、自分が起点となって行動していくことが大事だと考えます。そして無自覚な自分の価値観、当たり前、常識に問いを持ち、「私が他者のために行動する」ではなく、「私たちが一緒になって行動する」という意識が変わっていくことが、世界の変革の近道なのではないかと考えています。



MUFG 三菱UFJモルガン・スタンレー証券

MIZUHO みずほ証券

令和4年度 私学団体事業計画

【群馬県私立大学協会】

事業名		実施年月日	実施内容
総会	群馬県私立大学協会総会	4月	令和4年度事業計画等
	代表者会議	2月	令和5年度事業計画等
会議	学長協議会・広報担当者会議	未定	未定
大会	私立大学スポーツ大会	10月29・30日	
広報	PRコマercialの放映	6月から8月	群馬テレビ
	学生募集広告等	5月下旬・10月中旬(予)	上毛新聞

【群馬県専修学校各種学校連合会】

事業名		日程	事業の内容
諸会議	定時総会	6月13日	令和3年度事業報告・収支計算 令和4年度事業計画・収支予算
	理事会・正副会長会議	5月12日	決算理事会(公社総合ビル)
		3月	予算理事会・正副会長会議(公社総合ビル)
		随時	当面の案件協議(公社総合ビル)
	会計監査	4月22日	令和3年度会計監査
	各種委員会	随時	当面の案件協議(私学センター)
	服飾教育顕彰選考委員会	9月	服飾顕彰者の選考・推薦(私学センター)
研修事業	教職員研修	3月下旬	会員校の教職員研修 教職員・経営者向け研修
	設置者研修	1月	日帰り設置者・校長等研修 私学・子育て支援課の行政指導と研修 研修終了後は会員相互の親睦会の実施
	部会活動	隔年実施	分野別部会 ※次回は令和5年度
		随時	研修等
	北関東信越ブロック大会	8月23日	第52回北関東信越ブロック大会 群馬県：Gメッセ群馬 (群馬県独自の宿泊研修は新型コロナウイルス感染症拡大の為開催無し)
ブロック会議	11月7日	正副会長・事務局長会議-茨城県担当- 於：水戸三の丸ホテル	
広報事業	新聞広告	5・7・9月	生徒募集広告(上毛新聞)
		9月	生徒募集広告(ぐんま広報)
		8月	「群馬の私学」掲載協力(上毛新聞)
	ホームページリニューアル	随時	令和4年度会員校情報、連合会事業紹介等
検定及び認定事業	技術認定	1・2月	洋裁和裁技術認定試験(会場：実施校) 技術認定試験合格者認定 (日本ファッション教育振興協会等)
	教員資格認定	随時	群馬県各種学校(服飾)教員資格認定 (群専各連服飾教員認定委員会)
教員認定事業	専修学校教員認定	8月9日 10日	講習会：専修学校教員としての基礎、カウンセリング、教育心理、グループワーク(会場：公社総合ビル) 教員認定証交付 (専修学校教員資格認定機構の認定)
その他の活動	表彰事業	2月	学業優秀者、永年勤続教職員表彰 (職業教育・キャリア教育財団) 教職員及び学習者に対する群専各連連合会長表彰

大和証券
Daiwa Securities

Asahi Printing Industry **朝日印刷工業株式会社**

【群馬県私立小・中・高等学校協会】

事業名		実施年月日	会場等
総 会	群馬県私立小・中・高等学校協会総会・定例会	5月11日	群馬県公社総合ビル
		3月3日	桐生第一高等学校
定 例 会	7月定例会	7月8日	ホテルラシーネ新前橋
	9月定例会	9月9日	樹徳高等学校
	11月定例会	11月11日	共愛学園中学校・高等学校
	1月定例会	1月18日	明和県央高等学校
会 議	私立高等学校生徒指導連絡会議	7月14日	オンライン
	県中学校長会進路指導部との連絡協議会	6月22日	生涯学習センター
研 修	中堅教員研修	8月4日～5日	群馬建設会館
	教科研修	10月14日	共愛学園中学校・高等学校
		11月7日	東京農業大学第二高等学校
	教務担当者講習会	11月14日	群馬県公社総合ビル
適 性 検 査	群馬県私立中学・高等学校教員適性検査	7月3日	共愛学園前橋国際大学
記 念 事 業	群馬県私立小・中・高等学校協会創立75周年記念	11月18日	ホテルラシーネ新前橋
保 護 者 会	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会総会	5月31日	ホテルラシーネ新前橋
保 護 者 会	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会 理事会・学校見学会	10月13日	白根開善学校
	群馬県私立小・中・高等学校保護者会連合会 理事会・学校見学会	2月10日	樹徳高等学校

【群馬県私立幼稚園・認定こども園協会】

No.	開催事業	実施日	会場	主催	備考
1	新規採用教員研修会(前期Ⅰ)	4.4.4(月)	-----	群私幼(県補助事業)	WEB研修
2	群私幼定時総会	4.5.11(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
3	全日私幼連 定時総会	4.5.26(木)	千代田区：私学会館	全日私幼連	本協会代表者
4	群私幼P T A連合会 通常総会	4.5.31(火)	群馬県公社総合ビル	群私幼・P T A連合会	
5	新規採用教員研修会(前期Ⅱ)	4.5.20(金)	-----	群馬県、県教委	公私合同・WEB研修
6	主任研修会①	4.6.8(水)	-----	群私幼	WEB研修
7	設置者・園長研修会①	4.6.22(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
8	新規採用教員研修会(前期Ⅲ)	4.6.17(金)	-----	群馬県、県教委	公私合同・WEB研修
9	新規採用教員研修会(中期Ⅰ)	4.7.8(金)～14日(木)	-----	群私幼(県補助事業)	WEB研修(動画視聴)
10	幼保認こ合同就職説明会 in ぐんま	4.7.10(日)	高崎市：ピエント高崎	群私幼・群保協・群認こ	参加希望園
11	園児送迎用バス運転手講習会	4.7.22(金)	赤城自動車教習所	群私幼	
12	夏季研修会(中堅保育者対象講座)	4.7.25(月).26(火)	伊香保 天坊	群私幼	日帰り
13	夏季研修会(実技講座)	4.7.27(水)	伊香保 天坊	群私幼	
14	新規採用教員研修会(中期Ⅱ)	4.7.29(金)	群馬県公社総合ビル	群私幼(県補助事業)	
15	新規採用教員研修会(中期Ⅲ)	4.8.2(火).3(水)	伊香保 天坊	群馬県(県委託事業)	日帰り：公私合同
16	夏季研修会(11講座を予定)	4.8.4(木)～19(金)	-----	群私幼	WEB研修(動画視聴 又はZOOM等を使った研修)
17	幼稚園教諭・保育士適性検査	4.8.5(金)～19日(金)	-----	群私幼	郵送で実施
18	関東地区教員研修(神奈川)大会	4.8.9(火).10(水)	横浜市：パシフィコ横浜	全日私幼連関東地区会	参加希望者
19	第13回 幼児教育実践学会	4.8.20(土).21(日)予定	-----	全日幼児教育研究機構	参加希望者・WEB研修
20	幼児教育・保育の魅力体験バスツアー	未定	未定	群馬県(県委託事業)	
21	新規採用教員研修会(後期Ⅰ)	未定	未定	群馬県(県委託事業)	WEB又は集合研修
22	設置者・園長全国研修大会	4.10.24(月).25(火)予定	長崎県長崎市	全日私幼連	参加希望者
23	群私幼指定園 公開保育	4.11.2(水)	のびのびこども園	群私幼・のびのびこども園	委嘱
24	関東地区代表者協議会(新潟)	4.11.9(水).10(木)予定	新潟市 ANAクラウンプラザホテル	全日私幼連関東地区会	1泊2日：本協会代表者
25	主任研修会②	4.11.18(金)	-----	群私幼	WEB研修
26	設置者・園長研修会②	4.11.22(火)	群馬県公社総合ビル	群私幼	
27	群私幼教職員冬季研修会	未定	-----	群私幼 (県私学振興会補助事業)	WEB研修
28	新規採用教員研修会(後期Ⅱ)	5.1.18(水)	-----	群馬県、県教委	公私合同・WEB研修
29	設置者・園長研修会③・臨時総会	5.2.22(水)	群馬県公社総合ビル	群私幼	

※この日程は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

表彰受賞者 受賞おめでとうございます

瑞宝双光章

根岸 保 (こまがた幼稚園 園長)

永年勤続者顕彰

高瀬 敏史 (東日本調理師専門学校 校長)

県総合表彰

武井 宣之 (東日本栄養医薬専門学校 学校長)

萩原 秀貴 (東日本デザイン&コンピュータ専門学校 事務)

知久 賢治 (すぎの子幼稚園 園長)

石塚 康弘 (太田医療技術専門学校 事務部長)

秋野 泰治 (太田医療技術専門学校 事務次長)

県人事異動

長い間ありがとうございました。

よろしくお願ひします。

【転出】

高島 充敏 (生活子ども部県民活動支援・広聴課 次長)

高橋 紀幸 ((病院局出向) がんセンター事務局 補佐(総括) 経営課長)

山田 和奏 (前橋行政県税事務所 主事)

【転入】

布見 洋美 (東部児童相談所 次長(一時保護担当))
堀口佳奈子 (産業経済部地域企業支援課 地域産業係長(総括))

木村 彩那 (健康福祉部健康福祉課 主事)

深澤 郁哉 (渋川土木事務所 主事)

関 絵里香 (新規採用)

ショート
コラム

各学校で



各学校で、新型コロナ感染予防に日々努力されていると思いますが、オミクロン株の感染力は凄まじいものです。感染者数は高止まりしています。私たちは、予防対策に努めながら、子どもたちが安全に学校生活を送れるようにさらに努力しましょう。

「僕たちは今までとは違う時代を生活している。」という学生の話の話を聞きました。先輩たちができた経験(運動会・修学旅行等)ができないことを残念がるのではなく、自分達しかできない経験を前向きにとらえていました。

彼らの思いを受け止め、新時代に相応しい学校生活を考える必要があると思います。

マスク姿であっても、対面で逢える機会を大切に思い、直接対話できる喜びを感じながら「普通のことが一番価値がある」と自覚しています。

(蜂須賀 和夫)

編集 後記

今回、私学ぐんま30号では、「SDGsの取り組み」を特集しました。世界中にある課題の解決には、多くの障壁があり、困難をとまいません。それでも、私たち群馬の私学は、園児・生徒・学生とともに「身近に起きていることを知り、興味をもち、自分たちにできることを考え、行動する」共同体でありたいと感じました。

寄稿いただいた皆様に感謝申し上げるとともに、私たちの育てた園児・生徒・学生の多くが、近い未来、持続可能な社会づくりに貢献してくれていることを期待したいと思います。

(中島 高久)

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 野口秀樹

広報委員会

鈴木利定・鈴木良幸・中島高久・蜂須賀和夫

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851 (振興事業)

027(280)6207 (退職事業)

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>



令和4年6月発行